

テーマ：観光（実践校）

## 渡島管内 鹿部町立鹿部中学校

### ■本実践のポイント（概要）

- ・ふるさとに対する愛着や誇りを育むため、役場職員や地域創生アドバイザーを外部講師として招聘し、鹿部町の産業や観光、行政などについての講話、職場体験学習を通して、鹿部町で働く人たちの思いや願い、自己の生き方について探究的に学習しました。

### ■ふるさと教育・観光教育の実践内容

#### ①取組の様子

##### (1) 課題の設定

官公庁、教育、産業、観光、福祉、通信、販売の7分野をテーマに、生徒の興味・関心に応じて「鹿部町の特徴や魅力について考える」という探究的な課題を設定しました。

##### (2) 情報の収集

役場職員や地域創生アドバイザーを外部講師に招聘した講話やインターネット等を活用した調べ学習を通して、生徒一人一人が課題に応じた情報収集を行いました。

また、職場体験学習において実践的な技術や技能に触れたり、インタビューしたりしたことにより、地域産業の特性や働く人たちの思いや願いについて知ることができました。

##### (3) 整理・分析

収集した情報を生徒間で共有し、鹿部町の特徴や魅力について考え、グループで協議したことを基に、1人1台端末を使って、考えを整理しました。

##### (4) まとめ・表現

生徒が設定したテーマごとに、鹿部町の特徴や魅力についてプレゼンテーションソフトを活用してまとめるとともに、発表をしました。

#### ②生徒の感想等

- ・道の駅の方から話を聞き、仕事や鹿部町に対する愛情を感じることができました。
- ・水産加工の職場体験で、すごい手間や時間をかけて商品を製造したり、届けたりしているのを見て、会社の理念やお客様への思いを知ることができました。
- ・外部講師の方から、魅力がより伝わる写真の撮り方や効果的な編集の仕方について教えてもらい、鹿部町の魅力を伝えるために、様々な工夫をしていることを知り驚きました。



【施設見学の様子】



【インタビューの様子】



【職場体験の様子】

### ■取組の成果（○）と課題（●）

- 外部講師を招聘した講話を行ったり、生徒の興味・関心に応じた探究的な学習を展開したりしたことにより、観光に関する生徒アンケートで、「今住んでいる地域の歴史や自然について関心がある」と回答した生徒の割合が76%から84%に、「自分の住んでいる地域の観光や産業についてもっと調べたいと思う」と回答した生徒の割合が52%から76%に増加するなど、自分たちが住んでいる地域への関心を高め、地域の魅力を再発見するとともに、郷土に対する愛着や誇りを育むことができました。
- 外部人材や受入事業所等、地域の教育資源の活用をさらに拡充させていくとともに、ふるさとのよさを生徒がさらに実感できるよう、町の魅力を動画やポスター、提言書にまとめ、町内や見学旅行先等で発信する必要があります。